

第6学年 学級活動指導案

指導者 細川 凌

児 童 男12名 女16名 計28名

場 所 6年教室

1 題材名 「羽ばたけ！輝く未来へ ～今、自分にできること～」

学級活動（3）ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成

2 活動を意図した背景

(1)児童の実態

本学級の児童は、活動に対し素直で真面目である。1学期の修学旅行の取り組みでは、学級全体でスローガンを決めて取り組み協力しながら目標を達成できた。1年生と関わる活動を経験することで最高学年らしく学校生活を送ろうとする意識が高まっている。

しかし、自分の生活をふり返り、個人で目標を設定し、ねばり強く取り組むことは苦手な児童も多い。また、約半数は将来の夢や希望をもっているが、今の自分と結び付けて具体的に考えたり、夢に向けて自分の行動を変えていこうとしたりする意識は育っていない。

(2)教師の思い・願い

卒業まで残り半年となった。6年生として「なりたい自分の姿」を想像し、具体的に目標を定め取り組む活動を通し、ねばり強く努力する態度を育成したいと考え、本題材を設定した。

地域の方や児童が関わったことのある様々な職業の方の動画を視せることで、将来働く自分のイメージをもつとともに、今の自分に必要なことを意識させたい。また、動画から気付いたことや感じたことについて友達と交流する場を設定し、考えを広げ、より自分に合った目標を意思決定できるようにする。

目標が達成できるよう意識して生活する中で、成長を実感し、振り返ることのよさに気付かせたい。これから生きていくにあたっての判断力や意欲を高めるきっかけになってほしいと願っている。

(3) 研究主題に関わって

視点1 かかわる について

- 身近で働く大人の動画から、同じ宮古地域で働いている人たちが、その職業に就くために様々な努力をしていたことに気付くことができるようにする。
- 気付いたことや感じたことを交流することで、多様な考えに触れるとともに、自分の考えを確かめ、課題を決められるようにする。

視点2 つながる について

- 大人になった自分が働く姿や小学校を卒業するときの自分の姿を具体的にイメージさせ、未来の自分に向けて今の自分ができることを意識できるようにする。
- なりたい自分になるために設定した目標について振り返る機会を繰り返し設けることで行動や取り組み方を修正しようとする態度を育てる。

3 活動のねらいと評価規準

【活動のねらい】

自分の興味のある仕事について調べ、将来の職業生活についての関心を広げるとともに、日々の学校生活に向かう意欲を高めることができる。

【評価規準】

よりよい生活や人間関係を築くための知識・技能	希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、自己のよさを生かしながら将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。
集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことについて、よりよく生きるための課題を認識し、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法を意思決定して実践している。
主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度	現在及び将来にわたってよりよく生きるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて自主的に行動しようとしている。

4 活動の流れ

月 日	○活動の内容 ・児童の思いや願い	☆指導上の留意点と 研究に関わる視点	◎目指す児童の姿 【観点】〈評価方法〉
9月5日 (火) (総合)	○世の中にはどのような仕事があるのかを考える。 ・自分が思っていたより、たくさんの職業がある。 ・友達に聞いたら、たくさんの職業があることが分かった。	☆自分の家族や近くの大人の就いている職業に目を向けるとともに、知らない仕事にも興味をもたせるようにする。	◎様々な職業について知っていることを発言したり、聞いたりしている。
9月7日 (木) (総合)	○職業にはどのような種類があり、自分には何が向いているのかを考える。 ・今まで〇〇がいいと思っていたけど、興味や性格を考えると△△もよさそうだ。 ・自分のよさを生かすには、□□の分野の仕事がいいかもしれない。	☆自分のよいところを生かせる仕事がたくさんあることを知らせ、視野が広がるようにする。	◎自分のよいところを生かせる仕事とその理由をワークシートに書き込んでいる。
9月11日 (月) ～ 9月14日 (木) (総合)	○職業調べをする。 ・将来の夢が決まっていなかったけれど、職業調べをしたら、将来就きたい職業が見つかった。 ・将来の夢を叶えるためには、大学に行かなければならないことを初めて知った。	☆いろいろな職業が調べられるように、職業調べサイト「EduTown あしたね」を使って調べようとする。 ☆調べたことをファイルにまとめるようにする。	◎自分が興味をもった職業について調べ、まとめようとしている。
9月15日 (金) ～ 9月25日 (月) (総合)	○職業調べサイトを使って、働く人々が大事にしていることを調べる。 ・努力が必要だということが分かった。 ・最後まであきらめないことが大事なんだ。 ・思いやりの心が大切なんだ。	☆どのように調べればよいのかを児童が具体的に理解できるように、教師が調べた例と調べる流れを提示する。	◎働く人々が大切にしていることを調べ、まとめようとしている。

9月26日 (火)	○今後のライフプランを立てる。 ・ライフプランを立てたら、将来に向けて何を頑張らなければいけないのかが見えてきた。	☆今後のライフプランが立てられるように、ワークシートを準備する。 →視点2	◎将来への見通しをもつことができている。 【知識・技能】〈ワークシート〉
9月29日 (金) 本時	○働く人のインタビューを聞き、未来の自分に向けて今の自分に必要なことを考え、自分のめあてを決める。 ・時間を無駄にしないことが大事。 ・あきらめない気持ちを持ちたい。 ・人との関わりも大切にしたい。 ・挨拶や返事などを頑張りたい。	☆先輩たちも様々な努力をしながら小学校生活を送ってきたことに気付かせる。 ☆卒業する時の自分を具体的にイメージさせ、今の自分に必要なことを意識させる。 →視点1・2	◎よりよい未来のため、今の自分に必要なことを認識し、自分に合っためあてを意思決定している。 【思考・判断・表現】〈発言・ワークシート〉
10月6日 (金)	○決めた自分のめあてに一週間取り組んでみての振り返りをする。	☆決めためあてが卒業までに達成できそうか、さらに上のめあてにするべきかどうか助言する。	◎よりよい未来のため、自分で決めためあてを実践しようとしている。 【主体的態度】〈観察、ワークシート〉
10月13日 (金)			
10月20日 (金)			
10月31日 (火)	○決めた自分のめあてに一月取り組んでみての振り返りをする。	☆自分のめあてを意識してがんばり続けられたかどうかを自己評価させ、励ます。 →視点2	◎よりよい未来のため、自分で決めためあてを実践できている。 【知識・技能】〈観察、ワークシート〉

5 本時のねらい

よりよい未来のために見通しをもち、そのために今の自分に必要なことを話し合い、自分に合っためあてを立てて実践できるようにする。

6 本時の展開

	児童の活動	・教師の支援 ◎評価基準
つかむ 5分	<p>1 アンケート結果から、将来イメージする自分の姿にどれだけ近づけているかとその理由について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の自分が20歳くらいだとすると50%かな。 ・料理も上手に作れないから10%くらい。 ・医療の知識がまだ全くないから0% ・1年生と比べたらいろいろできるから40%。 <p>2 本時のめあてを確かめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">輝く未来へ羽ばたいてゆくために、今の自分が頑張ることを決めよう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・職業調べの学習で学んだことを想起させる。 ・将来イメージする自分の姿までにまだまだ足りないところがあることに気付かせる。 ・今までの小学校生活で身についた力もあることに気付かせる。 ・輝く未来へ羽ばたくためにまずは卒業までの小学校生活があることを意識させる。
よめる 15分	<p>3 キャリアパスポートを見返す。</p> <p>○今までの自分が「できるようになったこと」と「まだ努力が必要なこと」を整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなの前できちんと話せるようになった。 ・係の仕事を忘れずできるようになった。 ・時間を守ることができないときもある。 ・授業中に積極的に挙手でできていないな。 <p>4 働く人へのインタビュー動画を視る。</p> <p>○「小学生の頃に頑張ったこと」「今の仕事に活かされていること」を聞き、メモを取る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを準備する。 ・前学年までの記録の中から、自分が頑張ってきたこと、達成しきれなかったことなどを具体的に書くよう助言する。 ・動画から、何をどのように頑張ればよいのか具体的に気づくことができるようにする。 ・気付いたことや感じたことを交流する時間を設定し、考えを広げられるようにする。

		<p>視点1 先輩たちも様々な努力をしながら小学校生活を送ってきたことに気付かせる。</p>
みつける 15分	<p>5 どんな「輝く自分」になって卒業したいかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るい挨拶ができる自分 ・先のことを考えて行動できる自分 ・あきらめず最後までがんばる自分 ・算数のテストで80点以上とれる自分 <p>6 グループごとに交流し、発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・近い未来の自分として「卒業」をイメージさせ、どこまでできる自分になっていきたいか考えさせる。 ・学級全体で共有できるように、グループごとに発表する時間を設ける。
決める 10分	<p>7 これから卒業するまでに、今の自分が実践することを決めて、伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎朝、教室に入るときに明るい声で挨拶をする。 ・いつでも、次の時間の準備をしてから休憩に入る。 ・わからないところを友達や先生に聞きながら、課題は必ず終わらせて提出する。 ・授業で難しかったところを中心に、家庭学習で復習をして理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・めあてがスムーズに立てられるように、めあての例を提示する。 ・具体的な目標になるように、児童が立てた目標に助言する。 <p>視点2 卒業する時の自分を具体的にイメージさせ、今の自分に必要なことを意識させる。</p> <p>◎今の自分に必要なことを認識し、自分に合っためあてを意思決定している。 【思考・判断・表現】〈発言・ワークシート〉</p>